



2011年9月30日

各位

株式会社 日陸
経営企画室

日本政策投資銀行による、新「DBJ 防災格付」の取得について

株式会社日陸は、株式会社日本政策投資銀行（社長：橋本 徹、以下「DBJ」による、新「DBJ 防災格付」を取得いたしました。あわせて DBJ より、危険物・医薬品物流事業者として初の新「DBJ 防災格付」適用となる融資を受けました。

新「DBJ 防災格付」は、2006年4月に DBJ が開始した独自の評価システムで、その評価得点に応じて融資条件を設定する融資制度です。新「DBJ 防災格付」は、災害時の防災対策の確立を前提とし、更に、発災後の重要業務の継続、早期復旧について、本社事業所等の領域に留まらず、サプライチェーンを含んだ業務プロセス全体を評価し、事業継続計画（BCP）の策定内容や事業継続管理体制（BCM）の整備状況まで、より深く広範囲に評価・格付けをします。

当社は石油化学製品の輸送、保管、ISO タンクコンテナ等の物流容器の賃貸を中心とした総合物流企業として、更に医薬品、食品、医療用・研究用ラジオアイソトープの取扱等幅広い分野での国内物流、国際物流を行っております。

今回の新「DBJ 防災格付」において、危険物倉庫、危険物運送事業者として、業界トップレベルのサービスを継続的に顧客に提供するために、業界他社に先駆けて事業継続管理体制を構築しました。また構築後も、本社・事業所において事業継続のための訓練を継続的に実施し、その改善を行なっていること、更に、関係法令を遵守し、石油コンビナート地域において、近隣や顧客企業と協力関係を構築し継続的な訓練を実施していることや自社による消防体制を使って地域防災に積極的に協力する体制を築き、実践していることが評価されたものと考えます。

本年3月11日に発生した東日本大震災での経験を踏まえ、石油化学品を中心とする物流企業としての社会的使命をより高い水準で果たすべく、事業継続管理体制の強化、改善、そして安全品質の追求に尽力してまいります。

以上

[本件に関するお問合わせ先]

経営企画室 関根 治

TEL 03-5281-8121